

令和3年7月1日

報道機関 各位

長崎大学と、「三原庭園」の石原和幸デザイン研究所が、 GATEWAY NARITA のランドスケープデザインでコラボレーション

長崎大学は、石原和幸デザイン研究所（※注1 所在地：東京都渋谷区）と共同で、令和7年完成予定のGATEWAY NARITA（ゲートウェイ成田）（※注2 所在地：千葉県成田市）のランドスケープデザイン計画を手がけることとなりました。

このプロジェクトは令和3年6月1日（火）から開始しており、最終発表を7月29日（木）に東京で行う予定ですが、7月8日（木）に開発の主体となる共生バンクに対して中間発表（Zoom会議）として、デザイン案を発表します。中間発表の撮影及び中その後のインタビューが可能ですので、下記のとおりご案内いたします。

長崎大学環境科学部では、過去7年間に渡りカリフォルニア大学バークレイ校ランドスケープ学科の大学院生を招いて長崎まちづくりインターンシップを実施するなど、まちづくりや景観デザインの教育に長く注力してきた実績があります。そして、令和3年4月、長崎大学はランドスケープ学副専攻プログラム（※注3）を立ち上げた際、この長崎まちづくりインターンシップを実技科目に取り入れました。

このプログラムの最初のプロジェクトとして取組むのが今回、石原デザイン研究所とコラボレーションして行うGATEWAY NARITA（ゲートウェイ成田）のランドスケープデザイン計画です。長崎大学環境科学部と工学部の学生に加え、これまで連携実績があるカリフォルニア大学バークレイ校ランドスケープ学科の大学院生のほか、昨年学部間の学術交流協定を締結した蘇州科学技術大学の学生も今回のプロジェクトに参加しています。

記

【日時】

令和3年7月8日（木）

9:00～9:40 ランドスケープデザイン計画の中間発表

9:40～10:30 共生バンク総裁 柳瀬 公孝氏からのコメント

10:30～11:00 インタビュー対応者 出席者：石原和幸デザイン研究所 石原 和幸氏

環境科学部長 岡田 二郎

環境科学部 教授 五島 聖子

本プロジェクトに参加している長崎大学院生

【場所】

長崎大学環境科学部4階 学系会議室（長崎市文教町1-14 環境科学部棟）

【中間発表参加者】

石原和幸デザイン研究所 石原 和幸氏
環境科学部 教授 五島 聖子

※以下は Zoom にて参加

長崎大学大学院生 2 名 学部生 5 名

共生バンク 総裁 柳瀬 公孝氏
副総裁 金子 博氏

カリフォルニア大学バークレイ校ランドスケープ学科大学院生 3 名

蘇州科学技術大学 助教授 孫 ビンカイ氏

蘇州科学技術大学大学院生 1 名（建築） 学部生 4 名（都市計画・ランドスケープ学）

【申 込】

参加を希望される方は、令和 3 年 7 月 6 日（火）17:00 までにメールにてお知らせください。

申込先：長崎大学環境科学部 教授 五島 聖子 gotos@nagasaki-u.ac.jp

【注意事項】

- ・ご来場の際は、不織布マスクを着用するなど新型コロナウイルス感染拡大防止へのご協力をお願いします。
- ・発熱や風邪のような症状がある方は、来場をご遠慮いただきますようお願いいたします。

※注 1 石原和幸デザイン研究所

洋風と和風のふたつの顔をあわせ持つ庭園として話題になった長崎市三原市にある三原庭園を
デザインした庭園デザイナー

東京本社 東京都渋谷区南平台町 15-13 帝都渋谷ビル 6F

長崎事務所 長崎県長崎市三原 2-26-11

※注 2 「共生（ともいき）日本ゲートウェイ成田プロジェクト」の一環

GATEWAY NARITA（ゲートウェイ成田）HP <https://narita-gateway.com/>

※注 3 副専攻プログラムとは、所属する主専攻（課程・学科）以外の分野を系統的に学ぶことで、幅広い教養・専門性を身に付けることができる教育プログラム。

ランドスケープ学副専攻プログラムは、まちづくりや公園設計に興味のある学生を対象に、景観計画のリーダーとなる人材を育成することを目的としている。

【本リリースに関するお問い合わせ先】長崎大学環境科学部 教授 五島 聖子

E-mail gotos@nagasaki-u.ac.jp